

【まだ間に合う!】

日経平均

TOPIX

49303.28
-950.53

33

9:00 50318.59
9:00 50366.74
14:30 49215.96

9:00 80.02
9:00 80.23
9:15 80.08

日本国債 10年

875
075
1.84
1.84
1.875

株価には逆風かと思いきや「今こそ仕込み時」の声が続々――

来るぞ! 日銀「利上げで儲けるチャンス」

日銀による「利上げ」が実施される観測が高まっている。行きすぎた物価高を抑える目的とはいえ、利上げによって住宅ローンを含む借入金返済の負担が増え、企業の新たな設備投資などが抑制される側面もある。そのため、株式市場にとって金利上昇は「逆風」になるというのが定説となってきた。

に話を聞くと、今回は「むしろ絶好のチャンス」との声が相次いでいるのだ。

日銀が利上げに踏み切る可能性について、マーケットバンク代表の岡山憲史氏が解説する。

「12月18～19日の日銀金融政策決定会合を前に、市場では利上げの観測が急速に高まっています。長期金利の指標となる10年物国債の利回りは1・

「勝ち組セクター」がある

仮に今回の金融政策決定会合で利上げが見送られたとしても、来年1月に踏み切るとの見方が有

9%台と07年7月以来18年ぶりの高水準に。為替も円高に振れるなど、すでに市場では政策金利の0・5%から0・75%への引き上げが相当な確度であると織り込んでの動きが見られます。

この30年間、政策金利が0・5%を超えたことはなく、95年9月に公定歩合(当時)が1・0%から0・5%に引き下げられて以来、実に30年ぶりの高い水準になるということです」

力だ。岡山氏が続ける。「多くの市場関係者は今後の利上げ回数を1～3回程度と想定しており、



日本銀行の植田和男・総裁

銀行株だけじゃない

投資のプロ、億り人が注目する14銘柄を公開

しかし、歴戦の億り人をはじめ投資の達人たちは

